

令和2年度小牧市教育委員会情報セキュリティ監査結果

1. 監査の対象校及び実施期間

(1) 対象校

小牧小学校、村中小学校、小牧南小学校、小牧中学校、味岡中学校

(2) 実施期間

令和2年10月23日から令和3年1月20日まで

(うち、ログ取得期間は令和2年11月1日から11月20日まで)

2. 監査の方法

情報資産の管理、物理的セキュリティ及び人的セキュリティに関する取組状況等について、教職員対象のアンケート調査及び校務系端末のログ調査を行うとともに、関係教員から説明を聴取し、校務の執行が適正かつ合理的・効率的に行われているかどうかを主眼として監査を実施した。

3. 監査の結果

監査を実施した範囲においての各校のセキュリティに関する取組状況について、次のとおり改善を要する指摘事項が識別された。

一人ひとりの教員及び学校組織におけるセキュリティ意識、情報漏えいに対する危機意識を向上し、各校において、現状の把握及び運用管理に関して改善に努められたい。

(1) 教職員アンケート調査による自己点検及び教職員ヒアリング

(全校)

- ・ 小牧市教育情報セキュリティポリシー及び実施手順を読んだことがない教職員がいたため、同ポリシー等について再度周知されたい。
- ・ 授業や会議等で比較的長く席を外すときは、端末をロックしたり、容易に閲覧されたりしない場所に保管するとともに、帰宅時には端末をシャットダウンするよう周知徹底されたい。
- ・ C4th 等の各システムのパスワードを机上にメモしたり、オートコンプリート機能を有効にして、自動で入力したりしないよう周知徹底されたい。
- ・ 業務以外の目的で、電子メールアドレスの使用やインターネットへのアク

セスをしないよう周知徹底されたい。

- ・ 個人情報など重要な情報資産を、電子メール等で外部に送信する場合は、暗号化またはパスワードの設定をするよう周知徹底されたい。
- ・ 電子メールを複数の宛先に送信する際には、BCCを利用して、送信先間で電子メールアドレスが知られることがないよう周知徹底されたい。
- ・ 円滑に校務を遂行するため、校務サーバや交換箱において、必要のなくなったデータは速やかに削除するよう周知徹底されたい。
- ・ 業務上、私用のUSBメモリなど電磁的記録媒体を使用する場合には、教育情報セキュリティ管理者（校長）の許可を得て利用するよう周知徹底されたい。

（小牧小学校・味岡中学校）

- ・ 学校の端末やUSBメモリ等を校長の許可を得ずに、外部へ持ち出さないよう周知徹底されたい。なお、外部へ持ち出す端末は、校務系端末ではなく、学習系端末（コンピュータ教室の児童生徒端末）とすること。

（２）校務系端末のログ調査

（全校）

- ・ ログ取得期間20日間中のうち16日間、対象端末数の39%において、フリーメール（Yahoo!メール、Gmail、Outlook、Hotmailなど）の使用が確認された。
- ・ 国の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」において、校務系システムをインターネットリスクから分離するよう示されているように、学校の端末のなかでも、校務系端末においては児童生徒の成績及び指導記録等の機微情報を取り扱うため、これらの情報資産の外部への漏えい、改ざん、紛失等を防ぐ必要がある。今回、ログ調査により全対象校でフリーメールの使用が確認されたが、校務系端末からフリーメール経由で重要な情報資産を故意又は誤操作等により漏えいする恐れがあることから、フリーメールを使用しないよう周知徹底されたい。